

YA通信 ~平成28年号~

富士宮市立中央図書館 YAコーナー
〒418-0067 静岡県富士宮市宮町13-1 電話 0544(26)5062
ホームページアドレス <http://library.city.fujinomiya.shizuoka.jp/>

平成28年度 課題図書のご紹介

<中学生>

- *生きる 一劉連仁の物語— 森越智子作 谷口広樹絵/童心社 K366
1944年9月、日本軍により中国から連れ去られた劉連仁は、苛酷な炭鉱労働から逃亡し、北海道の山中でひとり、13年間生き抜いた。奪われた、人としての尊厳をとり戻すための孤独な闘いの物語。
- *ABC! 一曙第二中学校放送部— 市川朔久子著/講談社 K913 1冊
みさとが所属するのは、機材オタク・古場とたった2人の放送部。廃部の危機に加え、学校一厳しい先生からも目をつけられ、イマイチな毎日がつづく。さらに美少女の転校生・葉月が関わりはじめてから、状況は複雑化し…。
- *白いイルカの浜辺 ジル・ルイス作 さくまゆみこ訳/評論社 K930 1冊
野生のイルカの調査中に、行方不明になった母さん。カラは、母さんがいつか帰ってくると信じていた。そんなある日、けがをしたイルカの子どもを助けて…。イルカを守りたいという気持ちは、やがて、「海を守りたい」という思いへと広がっていく。



<高校生>

- *シンドラーに救われた少年 レオン・レイソン著 古草秀子訳/河出書房新社 289.3 1冊
ユダヤ人大虐殺の過酷な体験を生き延びた少年と家族。「最悪の状況で最善のことをした」ごく普通の人間=シンドラーの本当の勇気とは、何だったか?
「シンドラーのリスト」に載った最年少のユダヤ人による証言録。
- *タスキメシ 額賀濤著/小学館 913.6 1冊
長距離選手として将来を期待されていた真家早馬は、大けがのリハビリ中に、調理実習部の都と出会い、料理に没頭。早馬が戻るのを待つ仲間たちの気持ちを裏切り、競技からの引退を宣言する。そんな中、駅伝大会がスタートし…。
- *ハーレムの闘う本屋 ールイス・ミショーの生涯— ガ・オガ・シヨ・ルツ著 R.グ・リ・クリイフ 原田勝訳/あすなろ書房 933.7 1冊
1939年、ニューヨーク7番街に風変わりな書店が誕生した。黒人が書いた、黒人についての本だけを売る店。権力や差別、偏見に屈せず、全米ナンバーワンの黒人専門書店をつくりあげたルイス・ミショーの生涯を紹介する。



課題図書について

- *今年度の課題図書・推薦図書はカウンターにあります。直接おたずねください。
- *貸出・予約は本人のカードで1冊までです。返却期限の延長はできません。ご理解とご協力をお願いします。

「わたしからのメッセージ」募集中!

YAコーナーでは、みなさんからのメッセージを募集しています。いつもYAコーナーを利用している方はお気づきでしょうか? コーナー内の掲示板に担当者からのお返事とともに掲示してあります。YAコーナー入って右側のこの掲示板です! →



おすすめの本の紹介やこんな本を置いてほしい! という要望から、最近の出来事の報告、「こういう本は図書館にあるの?」といった質問まで、これまでたくさんの方からさまざまなメッセージをいただいています。素敵なイラスト付きのものも多いですが、「そんなの描けないよ・・・」という人も大丈夫! 文字であふれんばかりの思いを込めたメッセージも大歓迎です。(お返事を書いて掲示するまでに時間がかかることもあるので、急ぎのご質問は直接職員に聞いてくださいね!)

用紙の場所は 1階YAコーナーの窓側、2階学習室入口のほか、富士宮市立図書館のホームページから印刷しても使えます。

トップページ左側「YAヤングアダルトのページ」⇒「おすすめの本」のページ下段へどうぞ!

応募箱は図書館1階のYAコーナー内、メッセージ用紙が置いてある場所にあります。メッセージを届けに来つつ、ぜひYAコーナーをご利用ください。

担当一同、みなさんのメッセージを心からお待ちしております!



平成28年度 図書館学生ボランティアのお知らせ

図書館の仕事に興味のある中学生・高校生を対象とした、学生ボランティアを募集しています。くわしくは中央図書館カウンター前で配布しているチラシ、または富士宮市立図書館のホームページをご確認ください。

トップページのお知らせ「図書館ボランティア参加のおさそい」をクリック!(お知らせ欄に項目がないときは「過去のお知らせ」をご確認ください。)

申し込みのしめきりは7月27日(水)まで! 中央図書館1階のサービスカウンターへ申込書をお持ちください。
*先着順のため、説明会を希望通りの日時に受けられない場合があります。

チラシ見本



図書館の本の並び方のルールを知っていると、探している本も見つけやすくなりますよ! ぜひご参加ください!

この部分が申込書になっています!

平成27年度 YA貸出ランキング発表！

集計期間：平成27年4月～平成28年3月

	題名	著者	請求記号
1	鹿の王（上・下）	上橋菜穂子 著	K913 ヲハツ
2	君の臍臓（すいそう）をたべたい	住野よる 著	913.6 スミノ
3	ハリー・ポッターと賢者の石	J. K. ローリング 作	K930 □ 1
4	本屋さんのダイアナ	柚木麻子 著	913.6 ヲキ
5	ハリー・ポッターと死の秘宝（上・下）	J. K. ローリング 作	K930 □ 7
6	植物図鑑	有川浩 著	913.6 ヲカ
7	ハリー・ポッターとアズカバンの囚人	J. K. ローリング 作	K930 □ 3
8	ハリー・ポッターと秘密の部屋	J. K. ローリング 作	K930 □ 2
9	ふたりのロッセ	エーリヒ・ケストナー 作	K940 ケ
10	キケン	有川浩 著	913.6 ヲカ

2015年の本屋大賞「鹿の王」、2016年の本屋大賞2位「君の臍臓をたべたい」といった話題作が上位となる中、やはり**映画化作品**が根強い人気です。特に、有川浩さんの本（「図書館戦争」「レインツリーの国」「フリーター、家を買う。」など）は多数映像化され、注目を集めています。

ここからは、**最近映像化された作品**・**これから映像化予定の作品**の一部をご紹介します。



岩田剛典さん、高畑充希さん出演、長編恋愛小説。特製“道草料理レシピ”もついていますよ！

*植物図鑑／有川浩（角川書店）
⇒文庫本もあります。（幻冬舎）



7月からアニメ第2期放送中！中世ペルシアに似た異世界が舞台の英雄物語。

*アルスラーン戦記シリーズ／田中芳樹（角川文庫）



有村架純さん主演。切なくてあたたかい、心の故郷の物語。

*夏美のホテル／森沢明夫（角川書店）



甘くせつない恋愛小説。福士蒼汰さん主演で12月公開予定です。

*ぼくは明日、昨日のきみとデートする／七月隆文（宝島社文庫）



2017年映画化予定！鳥人間コンテストに挑む学生たちの“空飛ぶ青春部活小説”。

*トリガール／中村航（角川マガジンス）

YAコーナー 次回のテーマはこちら！

7月23日（土）からの新しいテーマは

「あの頃の課題図書、はじめました」です。

中学生・高校生の皆さんが生まれたころ、どんな本が課題図書になっていたのか調べてみました！

「感想文の本が決まらない・・・」

「今年の課題図書が予約いっぱい！どうしよう！」

という人は、ぜひこのコーナーをのぞいてみてください。

テーマコーナーは、2か月に1度内容を更新しています。2階入口すぐの掲示板、学習室入口のほか、ホームページの「YAヤングアダルトのページ」でもお知らせしています！



画像は現在のテーマ「宇宙とその不思議」「選挙を知ろう」のコーナーです。こちらは7月21日（木）まで！

YAコーナー担当のおすすめの本を紹介します！



名前探しの放課後（上・下）
／辻村深月（講談社）



私が今でも大好きな作家さんの作品です。主人公の男子高校生“依田いつか”はある日突然、自分が“3か月後の未来”から**タイムスリップ**してしまったことに気づきます。彼が知っている未来では**自殺**してしまった人がいるのですが、それが誰なのかを思い出せません。それでも自殺を止めるために、友人たちと協力して「忘れてしまった“誰か”」を探し、少し不思議な青春物語です。私のおすすめシーンはなんといっても劇的なクライマックス！いつかたちの必死さに、思わずこちらまでドキドキしてしまいます。

いつかの「名前探し」の相手は誰なのか、自殺を止められるのか。全てが明かされるその時まで、目が離せない作品です。

私が学生だった頃出会った作品。宮尾さんの作品はどれも好きですが、無気力・無関心・無感動の**3M**と言われた世代の私が唯一心動いた作品です。今現在でも、これ以上の作品には出会っていません。それほど鮮烈な印象を残しています。舞台は昭和初期から大正の越後の銘酒蔵元の田乃内家。盲目の**美少女烈（れつ）**とその伯母の**佐穂**の物語。表のヒロイン烈と裏のヒロイン佐穂を中心に、家族の愛憎と絆が描かれています。これでもかという不幸のデパートのような展開であるが、生まれながらに激情を持ち、喜怒哀楽を露わにして人生を駆け抜けていった烈に3M世代の私はそっと涙を流した記憶があります。越後弁が暖かくて大変読みやすく、その語り口は美しい絵巻物を見ているかのようで、YA世代にもおすすめです。この夏ぜひ読んでいただきたい作品。新学期を清々しい気持ちで迎えられる1冊です。



蔵（上・下）／宮尾登美子（毎日新聞社）



今回紹介した本はどちらも中央図書館にあります。上下巻となかなかのボリュームですが、せっかくの夏休み、宿題や部活の息抜きに読んでみてはいかがでしょうか？

図書館でお待ちしています！